



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場会社名 株式会社前田製作所 上場取引所 大
 コード番号 6281 URL <http://www.maesei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 高木 文雄 (TEL) (026) 292-2225
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	17,878	5.9	345	35.9	343	38.7	306	79.5
24年3月期第3四半期	16,881	4.0	253	—	247	—	170	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 224百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △168百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	19.07	—
24年3月期第3四半期	10.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	21,578	4,702	21.8
24年3月期	20,887	4,478	21.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,702百万円 24年3月期 4,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	1.8	490	14.1	450	8.9	360	28.9	22.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	16,100,000株	24年3月期	16,100,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	36,521株	24年3月期	35,621株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	16,063,803株	24年3月期3Q	16,065,259株

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に緩やかな回復基調にありました。また、長期に及んだ円高、株価の低迷が、政権交代に伴う景気浮揚策への期待から円安、株高に転じたこともあり、設備投資や個人消費マインドに改善の傾向が見られ出しました。しかしながら、新興国経済成長の減速の影響、欧米における財政問題の長期化などから、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である建設業界は、震災復興予算執行に伴う被災地以外での公共工事の絞り込み、建設資材価格や労務費高騰の影響を受け、低調に推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは中期3ヶ年経営計画の最終年度である当第3四半期連結累計期間において、更なる利益体質改善を図るため「全ての事業、業務の効率化」、積極的な営業活動による「マーケットシェアの向上」に取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比5.9%増加の17,878百万円余、損益につきましては、連結営業利益は前年同期比35.9%増加の345百万円余、連結経常利益は前年同期比38.7%増加の343百万円余、連結四半期純損益は前年同期比79.5%増加の306百万円余となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、前年同期比9.7%増加の12,034百万円余となりました。

建設機械関連商品は、建設機械の新車需要が伸長したことから、前年同期比17.6%増加の5,828百万円余、建設機械関連レンタルは、環境、鉄道、林業分野等のレンタルが増加したことから、同6.1%増加の2,632百万円余となりましたが、建設機械関連サービスは、民間設備工事が依然低調に推移している影響から、同1.1%増加の3,573百万円余と前年並みとなりました。

産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、前年同期比4.2%減少の4,460百万円余となりました。

産業機械関連製品は、主力自社商品である「かにクレーン」の販売が前年同期比8.9%の減少となったものの、「クローラクレーン」の販売が同21.1%増加したことから、全体では同2.7%増加の2,015百万円余となりました。また、産業機械関連商品は前年同期比150.8%増加の703百万円余となりました。

鉄構機械関連製品においては、IT関連製造装置の売上が大幅に減少したことから、前年同期比47.8%減少の931百万円余となりました。また、産業機械関連その他売上は、前年同期比29.6%増加の809百万円余となりました。

介護用品関連事業

介護用品関連事業の売上高は、マーケットシェアの向上に取り組んだことにより、前年同期比11.5%増加の782百万円余となりました。

その他

その他の事業の売上高は、前年同期比8.1%増加の600百万円余となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ238百万円余増加し10,679百万円余となりました。これは主に、現金及び預金が213百万円余、受取手形及び売掛金が115百万円余減少したものの、たな卸資産が509百万円余増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ452百万円余増加し10,898百万円余となりました。これは主に、保有株式の市場価格下落により投資有価証券が113百万円余減少したものの、貸与資産等の有形固定資産が641百万円余増加したことによるものであります。

これにより、総資産は、前連結会計年度末に比べ691百万円余増加し21,578百万円余となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ734百万円余増加し12,391百万円余となりました。これは主に、買掛金が323百万円余、前受金等のその他が470百万円余それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ267百万円余減少し4,484百万円余となりました。これは主に、長期借入金が225百万円余減少したことによるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ467百万円余増加し16,875百万円余となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ224百万円余増加し4,702百万円余となりました。これは、その他有価証券評価差額金が82百万円余減少したものの、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が306百万円余増加したことによるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は21.8%(前連結会計年度末は21.4%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,038,221	1,824,703
受取手形及び売掛金	5,456,763	5,341,724
たな卸資産	2,475,184	2,984,963
未収入金	516,055	488,248
その他	61,574	142,384
貸倒引当金	△106,783	△102,362
流動資産合計	10,441,016	10,679,662
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産	9,326,270	10,863,772
減価償却累計額	△6,389,231	△7,098,756
貸与資産(純額)	2,937,039	3,765,015
建物及び構築物	7,642,057	7,657,335
減価償却累計額	△5,447,634	△5,562,018
建物及び構築物(純額)	2,194,423	2,095,316
機械装置及び運搬具	1,881,358	1,867,713
減価償却累計額	△1,544,255	△1,566,475
機械装置及び運搬具(純額)	337,103	301,238
土地	2,757,071	2,756,207
リース資産	739,408	748,569
減価償却累計額	△482,575	△567,448
リース資産(純額)	256,832	181,120
その他	592,881	628,437
減価償却累計額	△549,072	△559,464
その他(純額)	43,808	68,973
有形固定資産合計	8,526,279	9,167,872
無形固定資産		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	37,700	16,354
その他	314	293
無形固定資産合計	79,162	57,796
投資その他の資産		
投資有価証券	1,663,813	1,550,776
その他	244,995	209,497
貸倒引当金	△68,016	△87,074
投資その他の資産合計	1,840,791	1,673,199
固定資産合計	10,446,233	10,898,868
資産合計	20,887,250	21,578,531

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,380,248	5,703,900
短期借入金	5,133,949	5,208,861
リース債務	133,427	159,324
未払法人税等	39,710	21,890
賞与引当金	271,410	129,595
その他	698,088	1,168,177
流動負債合計	11,656,833	12,391,750
固定負債		
長期借入金	1,175,000	950,000
リース債務	165,363	50,978
繰延税金負債	346,422	299,600
退職給付引当金	2,470,340	2,460,942
その他	594,828	722,706
固定負債合計	4,751,954	4,484,226
負債合計	16,408,788	16,875,976
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	100,000	100,000
利益剰余金	593,571	899,977
自己株式	△11,030	△11,223
株主資本合計	3,842,541	4,148,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	635,920	553,800
その他の包括利益累計額合計	635,920	553,800
純資産合計	4,478,462	4,702,554
負債純資産合計	20,887,250	21,578,531

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	16,881,897	17,878,925
売上原価	13,734,028	14,577,435
売上総利益	3,147,868	3,301,490
販売費及び一般管理費	2,894,060	2,956,487
営業利益	253,807	345,003
営業外収益		
受取利息	2,267	3,847
受取配当金	32,441	35,132
為替差益	—	6,491
助成金収入	3,298	—
不動産賃貸料	7,143	8,039
その他	24,165	21,955
営業外収益合計	69,316	75,466
営業外費用		
支払利息	56,532	60,407
為替差損	937	—
手形売却損	13,011	9,332
その他	5,040	7,182
営業外費用合計	75,521	76,922
経常利益	247,602	343,546
特別利益		
保険差益	1,548	—
特別利益合計	1,548	—
特別損失		
固定資産除却損	13,459	5,946
減損損失	1,293	864
投資有価証券評価損	15,000	2,539
災害による損失	20,571	—
特別損失合計	50,324	9,351
税金等調整前四半期純利益	198,826	334,195
法人税、住民税及び事業税	28,475	27,915
法人税等調整額	△374	△126
法人税等合計	28,101	27,789
少数株主損益調整前四半期純利益	170,725	306,405
四半期純利益	170,725	306,405

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	170,725	306,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△339,420	△82,120
その他の包括利益合計	△339,420	△82,120
四半期包括利益	△168,695	224,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△168,695	224,285
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,969,766	4,654,108	702,074	16,325,950	555,946	16,881,897	—	16,881,897
セグメント間の内部 売上高又は振替高	50,725	212,728	252	263,706	203,328	467,035	△467,035	—
計	11,020,492	4,866,837	702,326	16,589,656	759,275	17,348,932	△467,035	16,881,897
セグメント利益又は 損失(△)	478,763	166,350	51,077	696,191	△47,411	648,779	△394,972	253,807

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△394,972千円には、連結消去に伴う調整額6,442千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△401,414千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	1,293	1,293

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,034,537	4,460,710	782,696	17,277,944	600,981	17,878,925	—	17,878,925
セグメント間の内部 売上高又は振替高	49,320	213,953	—	263,273	269,815	533,089	△533,089	—
計	12,083,857	4,674,663	782,696	17,541,218	870,797	18,412,015	△533,089	17,878,925
セグメント利益又は 損失(△)	727,991	△4,843	64,922	788,070	△32,008	756,062	△411,059	345,003

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△411,059千円には、連結消去に伴う調整額△10,244千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△400,814千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「介護用品関連事業」について重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しており、前第3四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	864	864

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。